



左から、やまわき紀子、鈴木智、武下涼の各議員  
(2024年7月 市役所・議場にて)

## 市民の信頼にこたえ くらし・営業を支える 市政の前進を

3・6月  
議会報告

3月議会(2月21日～3月21日)  
と6月議会(6月3～21日)の特  
徴と日本共産党市議団の政策、  
活動などをお知らせします。

市議団ホームページ



なお、詳細は  
日本共産党市議  
団ホームページ  
の記事で紹介しています。

### 日本共産党市議団の政策が実る ～多くの市民要望が実現～

#### 18歳・高校卒業までの医療費完全無料化

4月から、18歳・高校卒業に相当する年齢まで通院分も含めて医療費を無料とし完全無料化を実現します。党市議団は、中学卒業までの無料化に続き、一貫して子ども医療費の完全無料化の拡大を要望してきました。



#### 高齢難聴者への補聴器購入費補助制度が実現



40～70デシベルが聞こえない中程度難聴の65歳以上の方を対象に1台限り4万円を上限とする助成制度がスタート。長年、市民団体が署名などに取り組みながら要望し、党市議団も議会などで必要性を強調してきました。

#### 小・中学校トイレの洋式化4年で完了へ

4年間で全小・中学校トイレの洋式化をめざす方針が示されました。新年度は東、南、中央東の各小学校で未改修箇所全ての設計を行い2025年度に工事の予定。順次すすめる計画です。

#### 学校給食費2人目以降の実質無償化が実現

15歳以下の児童・生徒を養育する世帯に二人目以降の給食費を償還払いで全額補助します。党市議団は、全児童・生徒の無償化に向け、国・県の対応と蕨市の一層の努力を要望しました。

※他にも、防犯カメラや防災行政無線、土のうステーションの増設、学校体育館空調設備の整備、带状疱疹ワクチン予防接種助成、産後ケア事業拡大、精神保健福祉手帳1級に福祉タクシー券交付、歯周疾患検診の定員拡大、折り畳み式もやすごみ回収BOXの拡充などが予算に盛り込まれました。

裏面に続く→

3月  
議会

#### 頼高市長の 施政方針

3月  
議会

頼高市長は、新年度を「蕨市の新しい10年計画である『コンパクトシティ蕨』将来ビジョンIIのスタートの年」と強調しました。さらに新年度の事業などについては、「安全安心・エコシティ」「子どもの元気・未来創造シティ」「魅力と活力にぎわいシティ」「みんなで笑顔・健幸シティ」の重点プロジェクトとともに紹介。くらしを守り、飛躍にむけて全力をつくす決意を表明しました。

#### 市立病院の建替え整備 ご意見をお寄せください

2028年度までに現在の西公民館・松原会館の敷地に移転・建替えが行われる市立病院。現在は、果たすべき役割や規模・機能などについて、審議会などで検討が行われています。

この機会に、どうぞ、皆様のご意見ご要望などを党市議団までお寄せください。今後の議論に生かします。